

第三部

言語処理分野の最前線 1

産業日本語としての医療カルテ文章

荒牧 英治

京都大学デザイン学ユニット 特定准教授

／独立行政法人科学技術振興機構 さきがけ研究員

産業日本語としての 医療カルテ文章

荒牧英治 京都大学



自己紹介

- 学部: 京大 総合人間学部
- 修士: // 言語メディア研
- 博士: 東大 情報理工

自然言語処理



- 東大 医学部附属病院
 - 助教 (2006-2008)
- 東大 知の構造化センター
 - 講師 (2008-2013) 研究主導者 (PI)
- 京大 デザイン学ユニット
 - 准教授 (2013-) 研究主導者 (PI)

医療分野での
言語処理研究に
従事



医療における 自然言語処理とは



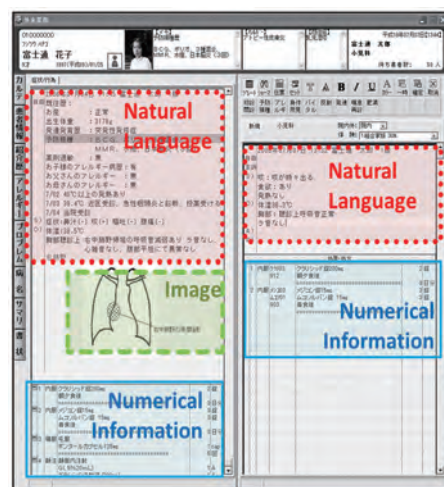
近所の医院 →

電子化 ≠ 標準化

電子カルテは **Natural Language**
(自然言語) を含んでいる



病院ごとに、各診療科ごとに、
(場合によっては) 医師ごとに
表現が異なる



様々な表現にバリエーションを扱うために
言語処理 (Natural Language
Processing; NLP) が必要

Marchesani Syndrome

マルケサーニ症候群
マルケサニ一症候群
マルケサニ症候群
マルケザーニ症候群
マルケザニ一症候群
マルケザニ症候群

ICD 10 =
Q871

Transliteration (翻字)

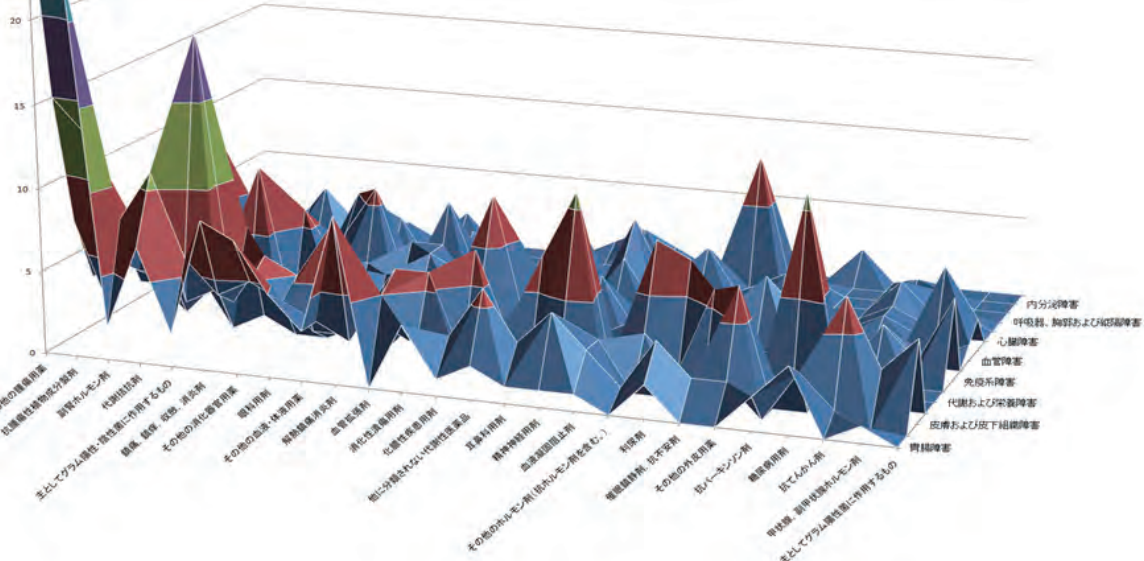
悪心増悪
胃のむかつき
悪心 (sickness)
食後悪心
嘔気 (vomiting)
吐き気
悪阻 (nausea)

ICD 10 = R16
悪心及び嘔吐
(sickness & vomiting)

Paraphrase (言い換え)

東大病院での副作用情報抽出

外池昌嗣, 大熊智子, 荒牧英治, 三浦康秀, 増市博, 大江和彦: 自然言語表現の現病歴情報を時系列表形式で表示するシステムとその評価, 第29回医療情報学連合大会, 2009 優秀口演賞.



医療言語処理システムの精度

工場に勤めている64歳の男性。2025年月8月2日(来院5日前)頃から腹痛が生じるとともに、食欲不振、嘔気・嘔吐出現した。体幹は温かいが、末梢は湿潤冷汗でショック状態。明らかな運動麻痺はみられず。翌日、意識障害出現し、腎機能障害の増悪を認めて徐々に尿量低下し、8月9日18時10分に心肺停止。8月9日21時44分死亡確認。

症状表現の抽出

22システム中1位
(2-stage CRF+辞書)

時間表現の抽出

15システム中3位
(2-stage CRF)

86%

87%

Composition	Precision	Recall	F-score
BASELINE	87.87%	81.43%	84.53
SYMPDIS	87.46%	84.18%	85.79
MEDDIC	88.57%	83.45%	85.94
FULL	88.39%	84.76%	86.54

Composition	Tag	Precision	Recall	F-score
BASELINE	a	86.67%	69.94%	77.23
	h	98.51%	88.00%	92.96
	t	90.42%	85.07%	87.66
	overall	91.26%	83.74%	87.34

NTCIR-MedNLP1 (2012)

[荒牧, 大江2009]

症例報告の有効活用に関する研究

- 二つの学会に同義／表記ゆれ検索機能をもった症例検索システムを提供



社団法人 日本内科学会

The Japanese Society of Internal Medicine



社団法人 日本循環器学会



現在データベースには、すでに約25,000件の演題が登録されており、毎年、新たに約3,100件の演題が追加登録

心筋梗塞

キーワード検索 ☒ 同義語検索

あらゆる年齢で ☐ 40 ☐ 歳以上 ☒ 歳以下

あらゆる性別で ☐ 男性 ☒ 女性

所属機関 著者

表示順: ☒ 日付(最新順) ☐ 地方会 ☐ 発表者 ☐ 発表者所属 ☐ 分類項目

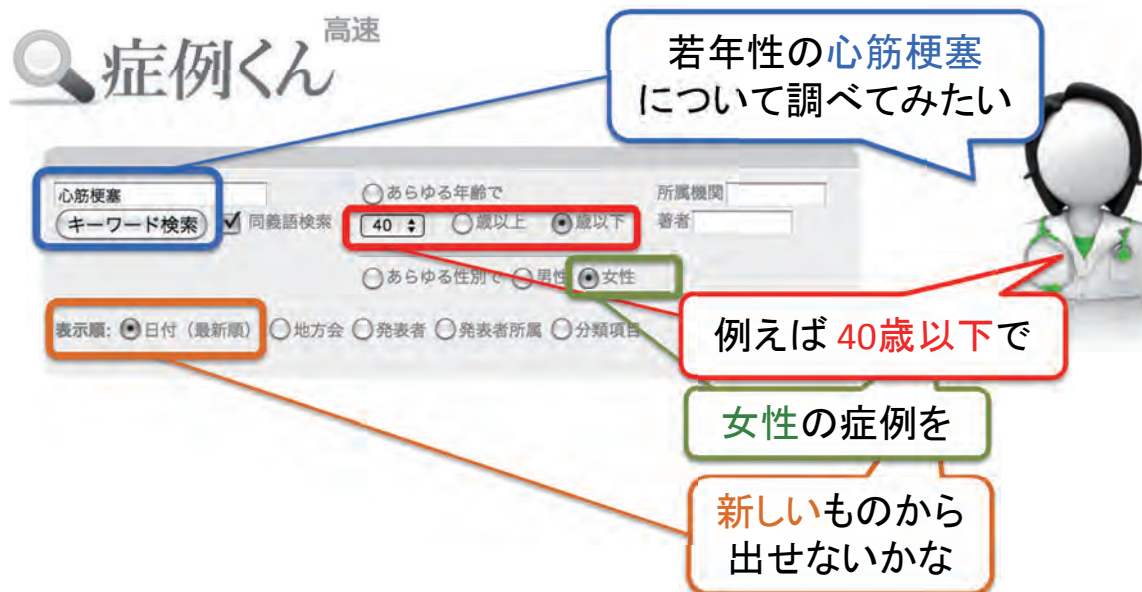
<http://member.naika.or.jp/member/content/ninsho1/search.html>

「症例くん」の検索画面



<http://uth.naika.or.jp>

特徴1) さまざまな要求に 耐えうる症例検索



<http://uth.naika.or.jp>

特徴2) 同義語拡張



同義語検索：「狭心症」以外に「**虚血性胸痛**」でも検索します。

バージャー病 →

閉塞性血栓血管炎
BUERGER病
ビュルガー病
血栓閉塞性動脈炎

約20,000の同義語
辞書による検索ク
エリ展開

狭心症 →

虚血性共通

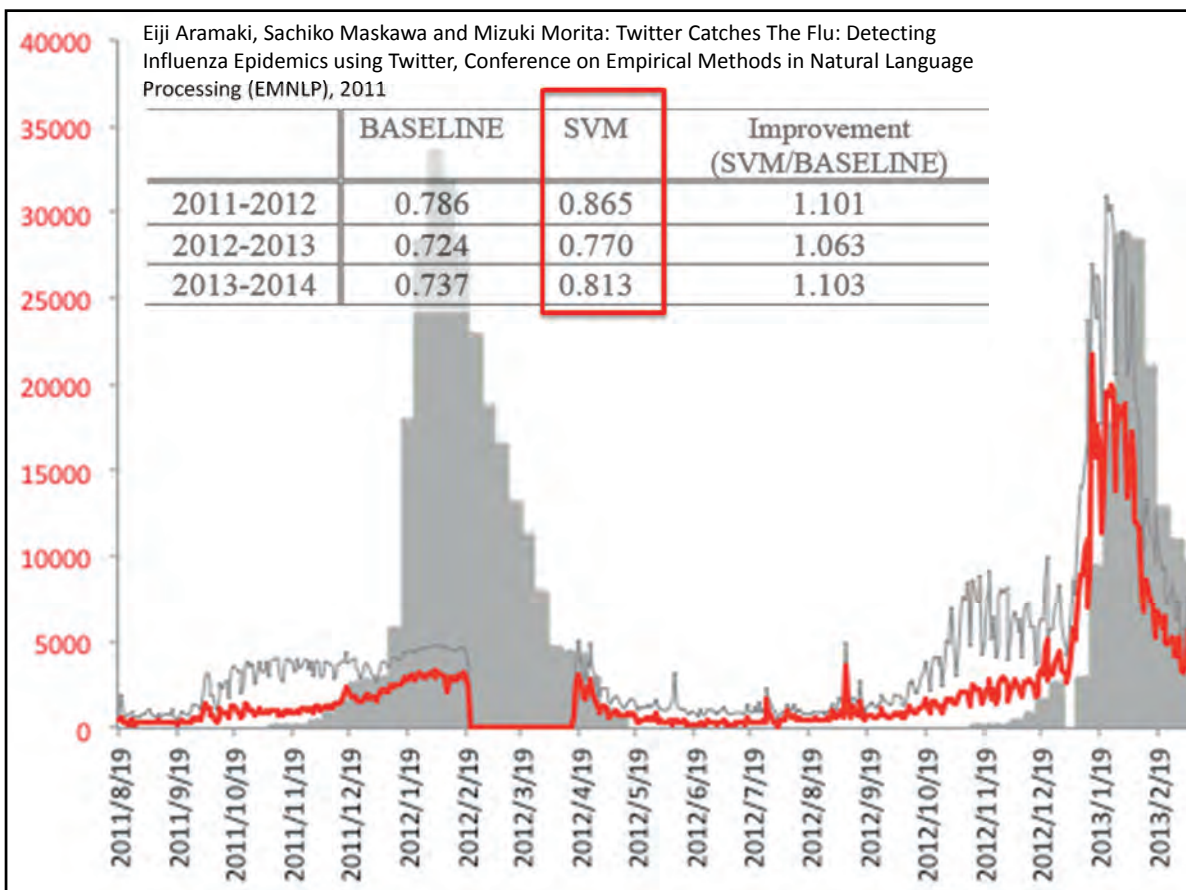
NASH →

非アルコール性脂肪性肝炎
非アルコール性脂肪肝炎

日々蓄積される大量の医学知識（上） と臨床知識（下）



ビッグデータで 病気を防ぐ



もう1つの医療記録 闘病記・闘病ブログ



悪心増悪
胃のむかつき
悪心 (sickness)
食後悪心
嘔気 (vomiting)
吐き気
悪阻 (nausea)

ICD 10 = R16
悪心及び嘔吐
(sickness & vomiting)

Paraphrase (言い換え)

吐き気
ムカつき
ムカムカ
気持ち悪さ
オエーとなる
リバースする

ICD 10 = R16
悪心及び嘔吐
(sickness & vomiting)

認知症者のブログ

発症

4年後

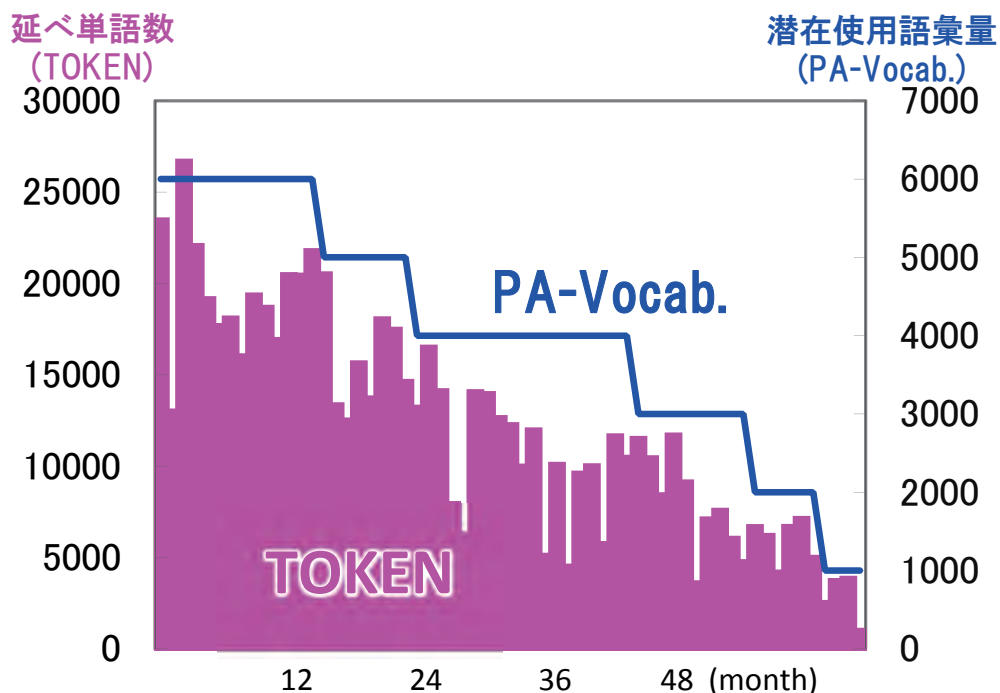
聞き取りをした後長谷川式簡易知能評価スケール（後に本で知る）のテストを受けた。
例貴方は何歳ですか？今日は何年何月何日ですか？私たちが今居るところはどこですか？これから言う言葉を言ってみてください。
桜 猫 電車 次に身長・体重・尿・血液検査をして一日目は終わった。
緊張から開放されると大きなため息がでた。
なんで桜や猫なんだ……と帰りの車の中でいらいらした。

2006 日記開始直後

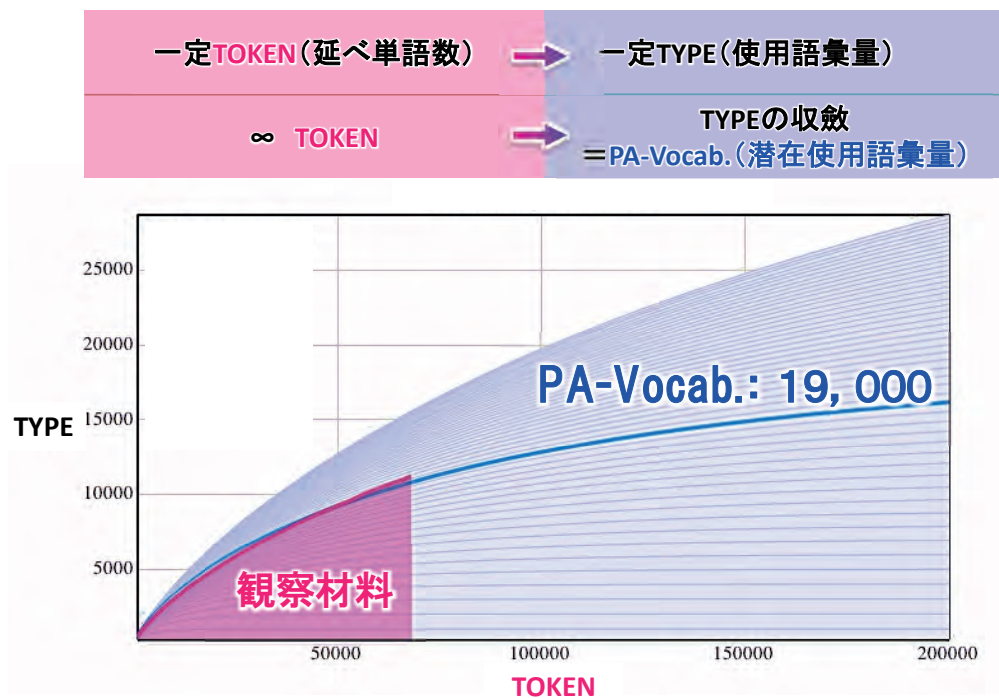
パソコンで文字がかけていたわたしですがなぜか文字の変換が出来ない今日です。
言葉をかくにはそれなりの言葉をさがし読んでいただける言葉にすれなはとはよういではなしのです。
とみにそのかいすが多くなった。
なんで・・・言葉が変換さかと私は私の頭をコツコツと叩いてみましたがそんなことでは反応がなかったです。

2010 日記停止1ヶ月前（原文ママ）

TOKENとPA-Vocab.の推移

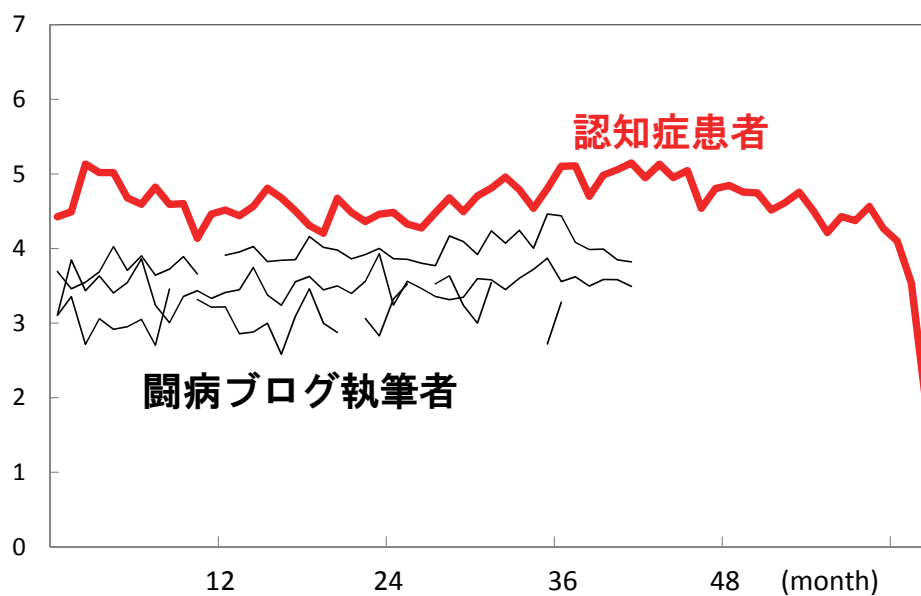


潜在使用語彙量：PA-Vocab. Aramaki + , 2012



25

闘病ブログとの対比 ② MT-Depth 値の推移

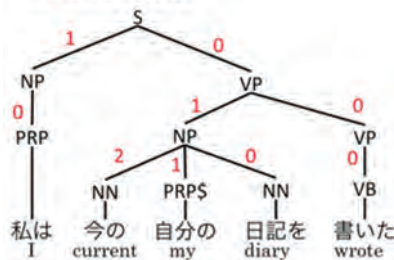


26

Frazier score (1985)



Yngve score (1960)



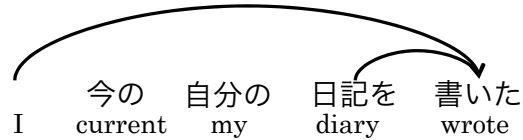
Dependency distance (1995)



文長にあまり依存しない 構文の複雑さの提案

Case Structure Probability (2006)

$$P(I_{\text{sub}}, \text{diary}_{\text{obj}} | \text{wrote}) = e^{-8} \quad P(\text{wrote}) = 0.002$$



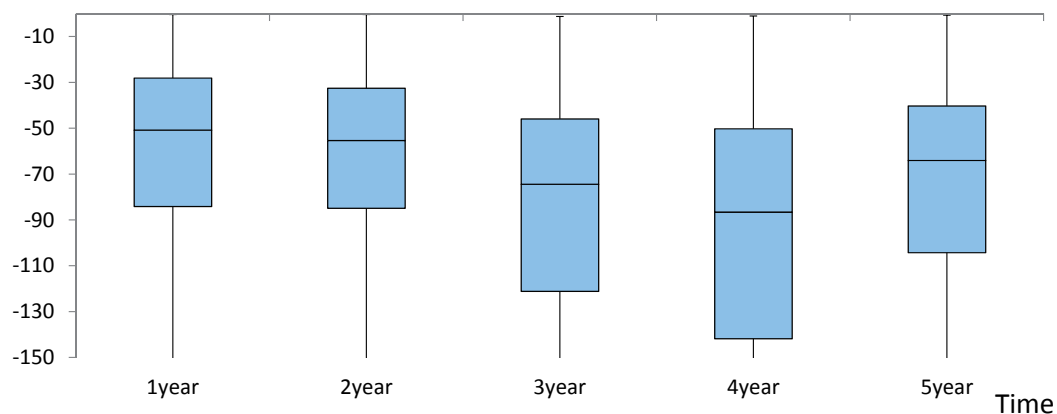
文確率 $\equiv$ 構文解析確率

$$= P(\text{書く}) P_{\text{sub}}(\text{私} | \text{書く}) P_{\text{obj}}(\text{日記} | \text{書く})$$

- 構文解析 $\text{ARGMAX}_{t \in T} \text{Pr}(t)$
 - あらゆる解析結果Tの中から、もっとも解析確率の高い解釈を選ぶ
- 文の生成確率 $\text{MAX}_{t \in T} \text{Pr}(t)$
 - $\equiv$ 構文の自然さ
 - その時の確率を文の自然さとみなす

構文能力も変化する！

Log(P(S))



言 秤

～コトハカリ～

言秤とは、話したことを、自動でリアルタイムに解析して、言語能力を測定することができる装置です。

何が測れるの？

言語能力が測れます。

おしゃべりをするだけで、言語能力のひとつ、**語彙能力**（単語や話の内容）を測定することができます。
語彙能力にはいろいろな種類があります

言秤～コトハカリ～では、6つの特徴が測定できます。

1. 使う語彙の難しさ
2. 使う語彙の量
3. 使う語彙の具体性
4. 使う語彙の特殊性
5. 使う文法の難しさ
6. 使う文法の丁寧さ

海外の研究では**認知症は言語能力と関係があると言われています**。中でも、語彙能力が高い人が認知症になる割合は低い人に比べて大幅に低いと言われており、更にバイリンガルの人が認知症になる割合も、そうでない人とくらべて大幅に低いと言われています。

今日本では、言秤～コトハカリ～で、日々おしゃべりしながら言語能力を測る習慣をつけることで、認知症予防に役立てようという研究が始まっています。

1) Snowden IJA, Hurl Study (2003) Healthy aging and dementia: findings from the Hurl Study. *Ann Intern Med* 139: 400-4.
2) Akshik S, Bangalore G. Higher age at onset of dementia, independent of education and immigration status. *Neurology* 2014 May 27; 82(11):1136.

ご意見・お問合せ先：京都大学 学際融合教育研究推進センター デザインユニット MedNLP
http://mednlp.jp E-MAIL: mednlp.office@gmail.com

修徳学区認知症を地域で見守るネットワーク主催

第3回 認知症 あんしん相談会

日時 平成27年3月15日(日) 午後2時～4時(開場午後1時半)
 会場 修徳ふれあい福祉会館4階せんだんホール

京都大学木下先生と京都府立医科大学占部先生による第3回の認知症相談会です。
どなたでも参加していただける。認知症予防のイベントもたくさん！ どうぞお申込みください。

事前申込み 10名様

認知症の個別相談

大好評！セルフチェック出来る！
タブレットによる、もの忘れ診断

当日午後2時～受付終了

京都大学 木下彩香先生(医道部)
京都府立医科大学 占部美恵先生(看護部)

ご自身やご家族のことについて、専用ブースで個別相談に役立ちます。
病状やお薬、対応についてなど、専門的なアドバイスが受けられます。

京都大学大学院生 野田希聖さん

最新のタブレット操作で、最新のものを忘れ診断ができます。今から準備中！

京都大学 四方美子さん(医道部)
京都大学 高部真衣さん(看護部)

おしゃべりするだけで、あなたの言語能力をリアルタイムで自動診断。語彙能力をあげることで、認知症の予防にもつながります！

～おはなしとエクスサイズ～

転倒予防で認知症も恐くない！
一今日からできる体操とお部屋の工夫

当日午後2時15分～

京都大学 正木光裕 理学療法士

春になりお出かけの機会も増えますね。転倒しないよう身体とお部屋もちょっと動かしてみよう！

「個別相談」のお申込み、またイベントについてのお問い合わせは

高齢サポート・修徳

(京都市修徳地域包括支援センター)

☎075-351-2153

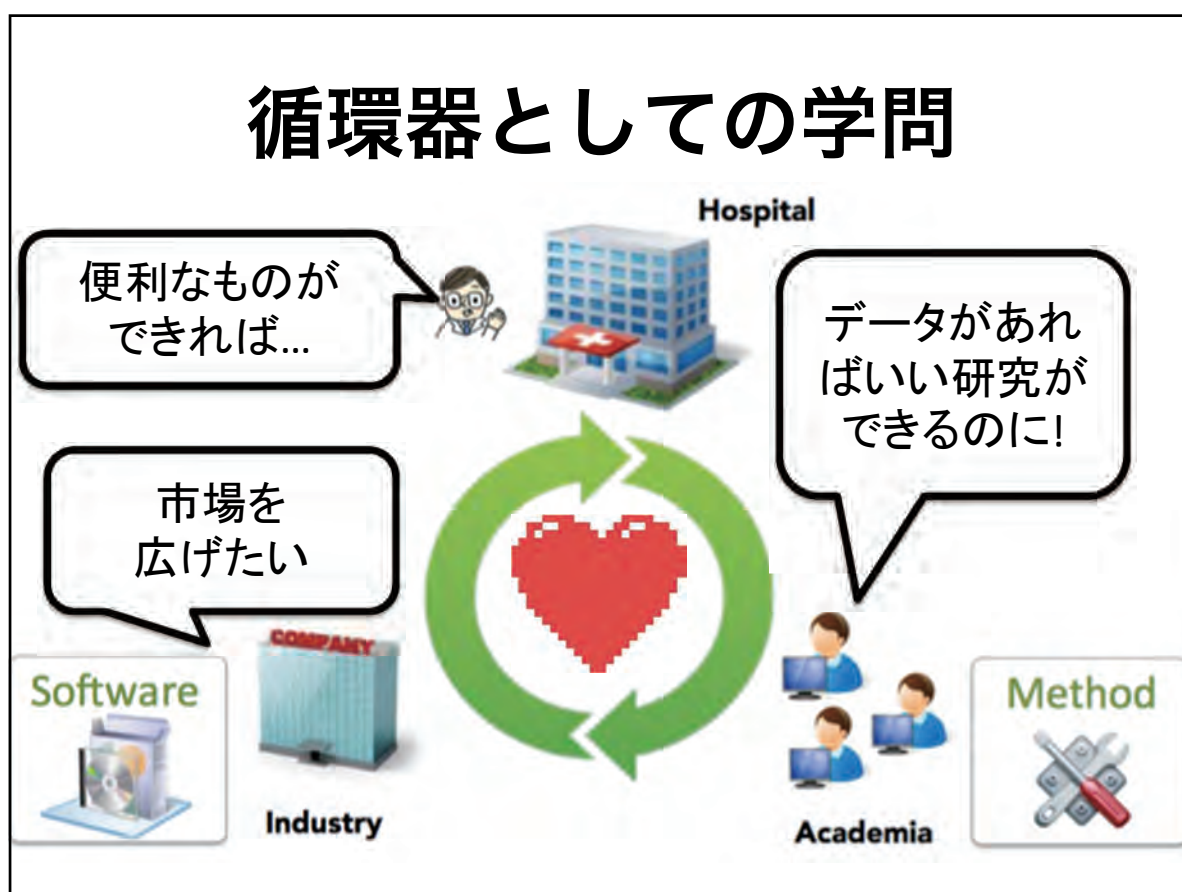
京都市下京区豊島町110-1 総合福祉施設 修徳 1F 修徳ふれあい福祉会館5階(駅より徒歩約7分)

さいごに

One and Only non-English MedNLP Competition

Better NLP, Better Medicine

	NLP Researcher		Bioinformatics
	Medical NLP		Bioinformatics
	NLP Researcher		NLP Researcher (Fuji Xerox)
	Framework Tool sharing		Company viewpoint



仮想患者のカルテを配布

- (I) 模擬病歴報告 (70症例)
 - 仮想の患者を想定して、医師が記述した病歴報告
- (II) 授業用教材のデータ (50症例)

	(I)	(II)
消化管・腹壁・腹膜疾患	4	11
肝・胆・膵疾患	2	10
心臓・脈管疾患	12	10
内分泌・代謝・栄養疾患	5	9
腎・泌尿器疾患	4	9
免疫・アレルギー性疾患・膠原病	5	6
血液・造血器疾患	1	7
感染症	6	9
呼吸器・胸壁・縦隔疾患	11	11



MedNLP 参加者

国立保健医療科学院
National Institute of Public Health
トーマツ
Deloitte Touche Tohmatsu

北陸先端科学技術大学院大学
JAIST
北海道大学
Hokkaido University
京都大学
Kyoto University
岡山大学
Okayama Prefectural University
岡山県立大学
Okayama Prefectural University
東京大学
The University of Tokyo
奈良先端科学技術大学院大学
Nara Institute of Science and Technology
安田女子大学
Yasuda Women's College

国立中央大学 (台湾)
National Central University
朝陽科技大学 (台湾)
Chaoyang University of Technology
南京大学 (中国)
Nanjing University
中央研究院 (台湾)
Academia Sinica
ダブリン大学 (英国)
Dublin City University
NEC アメリカ (米国)
NEC USA

日本ユニシス
Nihon Unisys, Ltd
日立中央研究所
Hitachi, Ltd.
NTT研究所
NTT Science and Core Technology
Laboratory Group
数理システム
MSI Knowledge
富士ゼロックス
Fuji Xerox
日立中央研究所
Hitachi, Ltd.
NTTデータ
NTT Data

Task	MedNLP-1	MedNLP-2
De-identification	6 groups (11 systems)	-
NER	11 groups (15 systems)	10 groups (24 systems)
ICD-coding	-	9 groups (19 systems)
Free	1 groups (1 systems)	2 groups (2 systems)

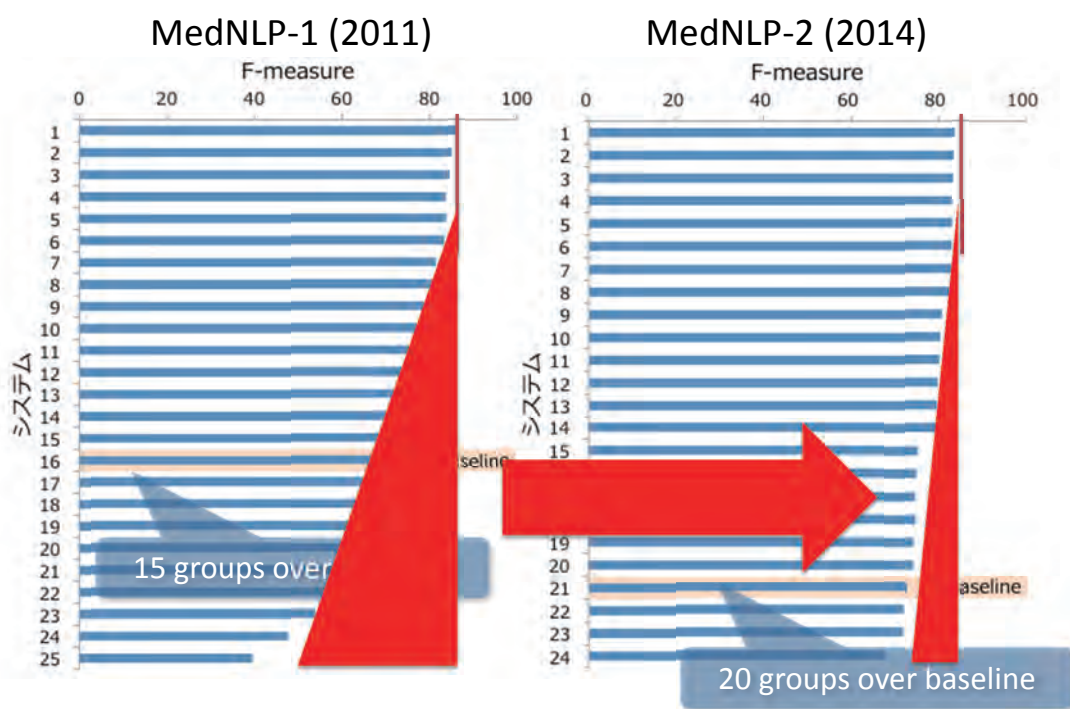
Milestone

What kind of Task is required?

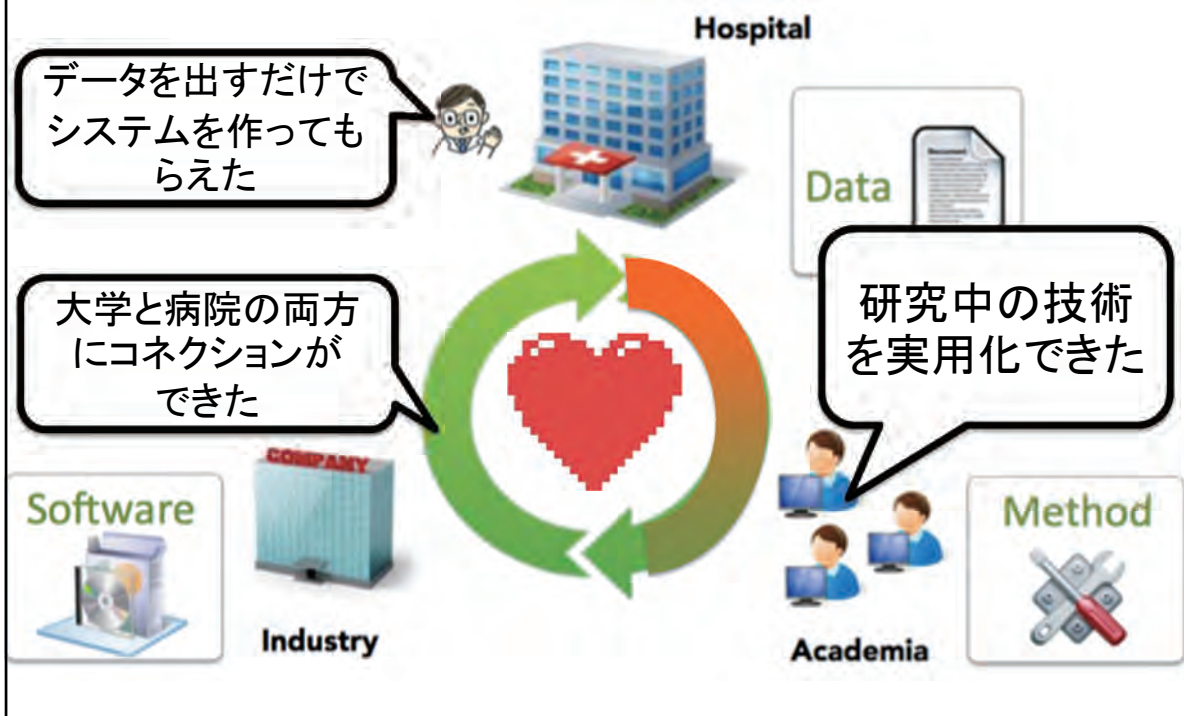
京大病院来院5日前から腹が痛むとのこと



MedNLP-1 << MedNLP-2



循環器としての学問



MedNLP: 医療言語処理プロジェクト

	原著論文	国際会議	受賞
2014年度	5編	4編	7賞
2013年度	4編	11編	4賞
2012年度	3編	6編	6賞
2011年度	2編	2編	4賞
累計	25編	48編	29賞

外部獲得資金（5年以内）

NTCIR MedNLP-2, NII共同研究費, 2013年度-2014年度, 研究代表者: 荒牧英治, 2,000千円.
 挑戦的萌芽研究, 2013年度~2015年度, 「テキストの安全な匿名化に関する研究」研究代表者: 荒牧英治, 2,800千円.
 基盤研究(A), 2011年度~2014年度, 「確率関係モデルによる医療臨床データの高度活用に関する研究」, 研究分担者: 荒牧英治(代表者: 麻生英樹), 47,970千円.
 若手研究(A), 2011年度~2014年度, 「表記ゆれ及びそれに類する現象の包括的言語処理に関する研究」, 研究代表者(個人型研究), 17,940千円.
 挑戦的萌芽, 2010年度~2012年度, 「ダミー診療録の構築および自動構造化に関する研究」, 研究代表者: 荒牧英治, 3,350千円.
 特定研究, 2009年度~2011年度, 「コミュニティ型コンテンツのコンテンツホール検索の研究」, 研究分担者: 荒牧英治(研究代表者: 瀬本明代), 5,000千円.
 若手研究(A), 2008年度~2011年度, 「非文法的かつ断片化したテキストからの情報抽出に関する研究」, 研究代表者: 荒牧英治, 9,980千円.

奨学寄付金, 2012年度, (株)カレン, 2012年度, 「ソーシャルメディア上の発言の分類器の構築に関する研究」, 研究代表者: 荒牧英治.
 奨学寄付金, 2012年度, (株)UTIX, 「気象データを用いた風邪流行予測サイト・カゼミルの高度化」, 研究代表者, 研究代表者: 荒牧英治.
 奨学寄付金, 2012年度, (株)ブルワーク, 「生命科学DB横断検索」, 研究代表者: 荒牧英治.
 奨学寄付金, 2012年度, Microsoft Research Asia(マイクロソフトアジア研究所), CORE8, 「患者モデルを用いた疾患観測モデルの構築に関する研究」, 研究代表者: 荒牧英治.
 奨学寄付金, 2010年度, Microsoft Research Asia(マイクロソフトアジア研究所), Microsoft Research Asia eHealth Theme Program, 研究代表者.
 奨学寄付金, 2010年度, (株)UTIX, 「ウェブからの疾病情報の大規模かつ即時的な抽出手法」, 研究代表者, 研究代表者: 荒牧英治.

プロジェクトの受賞（5年以内）

2014, グループウェアとネットワークサービスワークショップ2014, ベストプレゼンテーション (9%=2件/22件) (研究主導者(PI)として) .
2014, グループウェアとネットワークサービスワークショップ2014, ベストペーパー賞 (9%=2件/22件) (研究主導者(PI)として) .
2014, 第13回情報科学技術フォーラム (FIT2014), FIT奨励賞 (15%=1件/約7件) (研究主導者(PI)として) .
2014, 京都大学 学際研究着想コンテスト, 優秀賞 (10%=3件/32件) (研究主導者(PI)として).
2014, 日本災害食学会, (カゴメ賞 (企業賞)) (共著者として) .
2014, 第33回医療情報学連合大会 (第14回日本医療情報学会学術大会), 優秀論文賞 (3%=数件/約200件) (研究主導者(PI)として) .
2014, データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム(DEIM), 最優秀インタラクティブ賞 (0.6%=1件/約160件) (研究主導者(PI)として) .
2013, 京都大学 学際研究着想コンテスト, 奨励賞 (研究主導者(PI)として) .
2013, 第12回情報科学技術フォーラム (FIT2013), FIT奨励賞 (12%=1件/約8件) (研究主導者(PI)として) .
2013, 第32回医療情報学連合大会, 優秀口演賞 (3%=数件/200件) (共著者として).
2013, 第31回社会言語科学会, 研究大会発表賞 (3%=1件/30件) (研究主導者(PI)として).
2012, WebDBフォーラム, 企業賞 (チームラボ賞) (共著者として) .
2012, 言語処理学会 第18回年次大会, 優秀賞 (2-3%=数件/約340件) (研究主導者(PI)として) .
2012, 言語処理学会 第18回年次大会, 若手奨励賞 (2-3%=数件/約340件) (共著者として) .
2012, テキストアノテーションワークショップ 2012, 奨励賞 (16%=3件/18件) (研究主導者(PI)として).
2012, マルチメディア、分散、協調とモバイルシンポジウム(DICOMO), ヤングリサーチ賞 (10%=30件/300件) (研究主導者(PI)として).
2012, 第31回医療情報学連合大会, 優秀賞 (1.5%=5件/300件) (共著者として).
2011, CLIO Healthcare Awards 2011, Gold Awards (最高賞) (技術提供サイト「カゼミル」による) (世界最高峰の広告コンクール)
2011, Spikes Asia Advertising festival (スパイクス アジア 広告祭) 2011, デジタル部門 Gold Awards (第二位) (技術提供サイト「カゼミル」による)
2011, 第81回グループウェアとネットワークサービス研究会, 優秀発表賞 (研究主導者(PI)として) (10%=2件/19件) .
2011, Emerald Literati Network 2011 Awards for Excellence, Outstanding Paper Award Winner (共著者として).
2010, 言語処理学会 第16回年次大会, 優秀発表賞 (2%=5件/270件).
2010, 第29回医療情報学連合大会, 研究奨励賞 (2%=数件/300件) (共著者として).
2010, 第29回医療情報学連合大会, 優秀口演賞 (2%=数件/300件) (共著者として).
2010, データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム (DEIM), 最優秀論文賞 (共著者として) .



患者文書プロジェクト